製品カタログ

デュプレクサ

RF デュプレクサは異なる周波数帯の送信・受信経路を共通アンテナポートへ接続します。各経路の損失と送受信間アイソレーションを同時動作条件で評価します。



製品: 6

改訂: 6 · 改訂日: 2026-11-21

LCDUP-L-0-2750-H-3300-8500-IL2MAX

SMA-F デュプレクサ

COM は共通 RF ポートです。LOW は 0–2750 MHz、HIGH は 3300–8500 MHz に対応します。

RF 共通ポート: 値: COM

通過帯域 LOW: 値: 0–2750 MHz; 単位: MHz

通過帯域 HIGH: 値: 3300–8500 MHz; 単位: MHz

通過帯域内挿入損失 LOW: 値: ≤2 dB; 単位: dB

製品詳細　製品データシート

LCDUP-L-1710-2690-H-3420-13370

SMA-K デュプレクサ

L は 1710–2690 MHz、H は 3420–13370 MHz に対応します。筐体表示 com が共通ポートです。

RF 共通ポート: 値: com

通過帯域 L: 値: 1710–2690 MHz; 単位: MHz

通過帯域 H: 値: 3420–13370 MHz; 単位: MHz

通過帯域内挿入損失 L: 値: ≤0.7 dB; 単位: dB

製品詳細　製品データシート

LCDUP-L-699-960-H-1398-6000

SMA-K デュプレクサ

共通ポートは com です。L の通過帯域は 699–960 MHz、H は 1398–6000 MHz です。

共通ポート: 値: com

通過帯域 L: 値: 699–960 MHz; 単位: MHz

通過帯域 H: 値: 1398–6000 MHz; 単位: MHz

通過帯域内挿入損失 L: 値: ≤0.5 dB; 単位: dB

製品詳細　製品データシート

LCDUP-RX-12996-13036-TX-13159-13199-IL2p5MAX

送受信デュプレクサ · 12996–13036 / 13159–13199 MHz

共通の IN コネクタから、12996–13036 MHz の RX と 13159–13199 MHz の TX に分岐します。

通過帯域 RX: 値: 12996–13036 MHz; 単位: MHz

通過帯域 TX: 値: 13159–13199 MHz; 単位: MHz

通過帯域内挿入損失 RX: 値: ≤ 2.5 dB (12996–13036 MHz); 単位: dB

通過帯域内挿入損失 TX: 値: ≤ 2.5 dB (13159–13199 MHz); 単位: dB

製品詳細　　製品データシート

LCDUP-RX-600-1000-TX-1600-3000-IL0p8MAX-S50X40

SMA-K 送受信デュプレクサ

RX は 600–1000 MHz、TX は 1600–3000 MHz に対応します。筐体の平面寸法は 50 × 40 mm です。

共通ポート: 値: RX と TX の反対側にあるコネクタ

通過帯域 RX: 値: 600–1000 MHz; 単位: MHz

通過帯域 TX: 値: 1600–3000 MHz; 単位: MHz

通過帯域内挿入損失 RX: 値: ≤0.8 dB; 単位: dB

製品詳細　　製品データシート

LCDUP-RX-7000-7175-TX-7325-7500

送受信デュプレクサ · 7000–7175 / 7325–7500 MHz

受信側の通過帯域は 7000–7175 MHz、送信側は 7325–7500 MHz です。

通過帯域 RX: 値: 7000–7175 MHz; 単位: MHz

通過帯域 TX: 値: 7325–7500 MHz; 単位: MHz

通過帯域内挿入損失: 値: ≤ 1 dB; 単位: dB

通過帯域内リップル: 値: ≤ 0.6 dB; 単位: dB

製品詳細　　製品データシート

> **文書に関する注意**
> 仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。